

令和6年度 検査不適内容（上位項目）

（１） 7条検査における不適正が多い上位3項目（重複あり）

不適項目	指摘数
① 流入、放流管きよの設置	8
② 消毒剤の有無	3
③ 雨水の流入	1
④ 腐敗室、沈殿分離槽、嫌気ろ床の汚泥、スカム	1

注）上記表は外観検査における不適の項目を重複で整理したものであり、
「令和4年度浄化槽法定検査実施状況（7条）」の総括説明における不適
正の判定理由とは一致しない。

（２） 11条検査における不適正が多い上位10項目（重複あり）

不適項目	指摘数
① 消毒剤の有無	259
② 漏水	158
③ 接触材、ろ材等の固定	92
④ 槽上部、周辺、構造	41
⑤ 処理水と消毒剤の接触の有無	41
⑥ 増改築等	31
⑦ 隔壁、仕切板、移流管（口）の固定	25
⑧ 流入、放流管きよの設置	22
⑨ ばっき装置の固定	13
⑩ 汚泥の流出状況	9

注）上記表は外観検査における不適の項目を重複で整理したものであり、
「令和6年度浄化槽法定検査実施状況（11条）」の総括説明における不適
正の判定理由とは一致しない。